

社会・お客さま・職員との絆を太く、円滑にするために

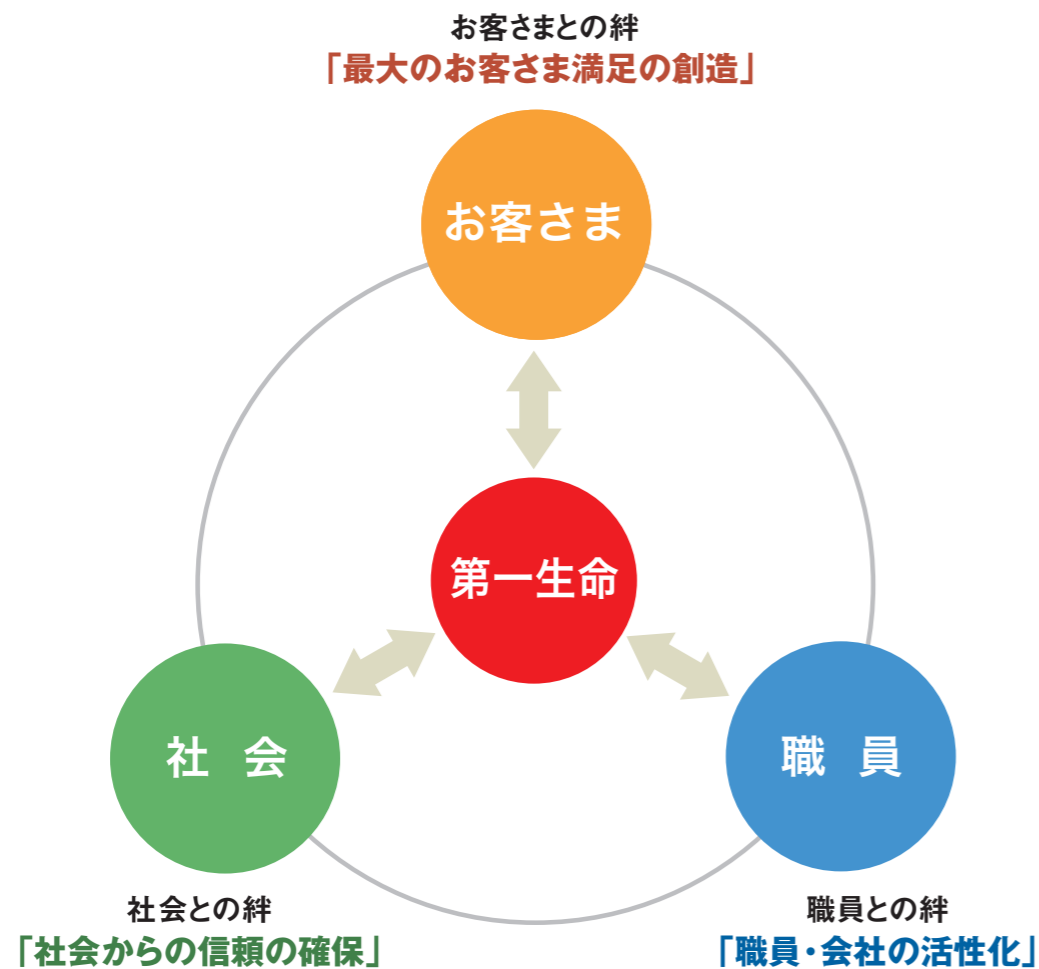
第一生命のCSRの原点

生命保険は、相互扶助の仕組みによって、遺族の生活資金や老後の備え、介護・病気・ケガなどに対する保障を準備することを可能にします。少子高齢化が進むなか、医療保険・公的年金など社会保障制度を補完する生命保険の役割は、人々の暮らしを支えるという点から、今後ますます大きくなると考えられます。

第一生命は、生命保険の役割を通じて、社会の持続可能な発展に寄与することがCSRの原点と考えています。

第一生命のCSR経営、3つの方向

第一生命は、経営に深い関わりをもつステークホルダー（「社会」「お客さま」「職員」）について、進むべき方向性を示す3つの経営基本方針「社会からの信頼の確保」「最大のお客さま満足の創造」「職員・会社の活性化」を定めています。この3つの経営基本方針が目指す姿に近づく努力、その一つひとつが第一生命のCSR経営です。



CSR経営の2つの原動力

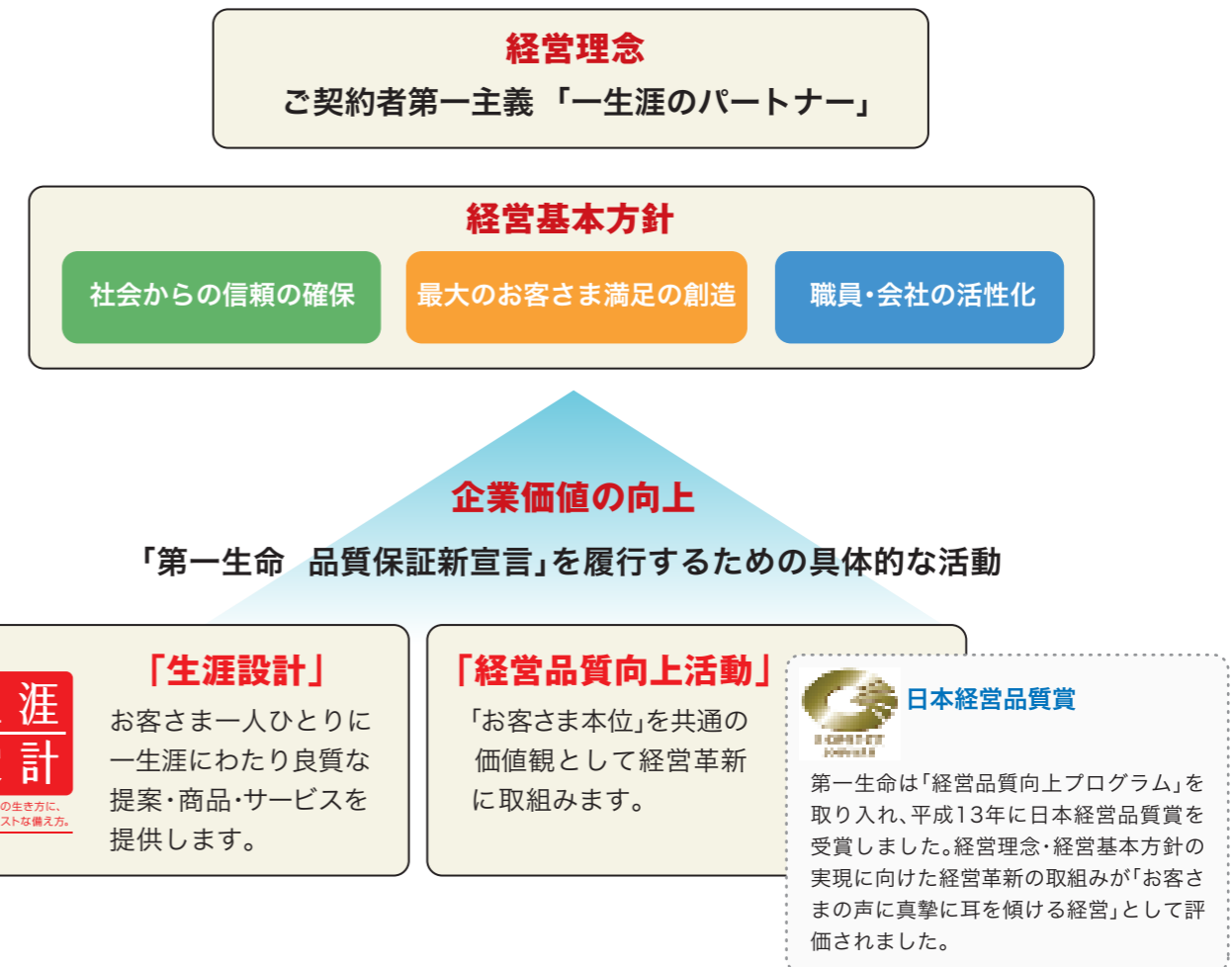
第一生命のCSR経営を動かす源となっている力は、「生涯設計」と「経営品質向上活動」です。この2つが両輪となり、経営理念、経営基本方針を実現するための努力を生み出していきます。

生涯設計

お客さまのライフステージの変化や多様なニーズに応じて、一生涯にわたって「良質な提案」、「良質な商品」、「良質なサービス」を提供します。

経営品質向上活動

社内のあらゆる業務を「お客さま本位」の視点で見直し、常に経営の質を高めることに挑戦し続けるのが、経営品質向上活動。社内のすべての価値観をお客さまに向けて、経営革新に取り組んでいきます。

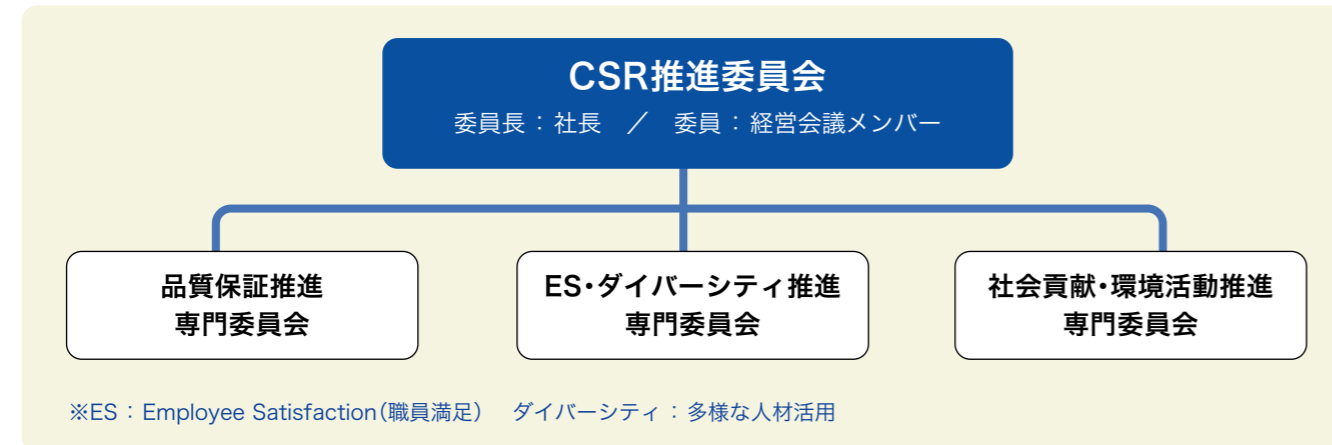


「第一生命 品質保証新宣言」

お客さま本位の視点に立ち、生命保険会社としていかに社会的責任を果たすべきかを考え宣言したのが、「第一生命 品質保証新宣言」(7,8ページご参照)です。この宣言を具体的かつ着実に履行することを、CSR経営の中核と位置づけています。

CSR経営の推進体制

CSR経営の取組みは、社長を委員長とする「CSR推進委員会」が母体となって推進しています。当委員会の傘下には、CSRの中心となる課題ごとに専門委員会を設置して、それぞれの取組みにおける実効性を高めています。



「私たちの思い」

第一生命の全役職員が、日々の業務で「生命保険の意義」と「第一生命の役割」を常に意識できるよう、この「ことば」に思いを込めました。私たちはこの思いを胸に、お客さまのために挑戦し続けます。

～私たちの思い～

喜びを感じていこう。
生命保険が、今日もどこかで
誰かの夢と生活を守っている喜びを。
誇りを抱いていこう。
お客さまに最適なお提案ができるのは
私たちなのだという誇りを。
情熱を持っていこう。
生命保険と生涯設計の素晴らしさを
世の中に大きく広げていく情熱を。

価値観の共有化のために「ビジョン&ルール」

第一生命の役職員は「ビジョン&ルール」を常に携帯しています。の中には、経営理念、経営基本方針、行動規範、お客さま対応基本方針などCSR経営の基本となる考え方やルールを掲載し、いつでも確認できるようにしています。



業務提携先とグループ会社がCSR経営をサポート

第一生命は、CSR経営の柱のひとつである「生涯設計」をより完成度の高いものとするため、業務提携先およびグループ会社との緊密なパートナーシップを確立し、生命保険事業を核とした社会的役割を果たしてまいります。

業務提携先

(株) 損害保険ジャパン	包括業務提携により生損保両分野をはじめとした互いの強みを活かし、「最強・最優の総合保険グループ」を目指しています。
アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)	業務提携により対等なパートナーとして互いの強みを活かし、「(保険の)第一分野と第三分野の最強のパートナーシップ」を目指しています。
みずほフィナンシャルグループ	金融商品・サービスの相互補完、資産運用・管理業務、合併会社設立等において緊密に連携しています。
(株) りそなホールディングス	保険分野を中心とした業務分野において、高度化・多様化するお客さまニーズに対して、より良い商品・サービスの提供を協調して行っています。

業務の一部を分担する主なグループ会社

DIAMアセットマネジメント(株)	第一生命とみずほフィナンシャルグループの資産運用機能を結集し、平成11年に発足した資産運用会社です。年金運用ノウハウと豊富な商品ラインアップにより、お客さまのニーズに合った運用サービスを提供しています。
第一生命情報システム(株)	生命保険事業に関するコンピュータシステムの開発・ソフトウェアの開発を行っています。
(株) 第一生命経済研究所	第一生命グループのシンクタンクとして、国内外の経済、金融、産業、社会、文化および生活設計上の諸問題に関する調査・研究等を行っています。
みずほ第一フィナンシャルテクノロジー(株)	みずほコーポレート銀行、損害保険ジャパンと共同出資している金融技術開発の専門会社で、金融技術・保険技術・情報技術を駆使した「高度な金融サービス」の展開・提供を行っています。
資産管理サービス信託銀行(株) (TCSB)	みずほフィナンシャルグループおよび朝日生命、明治安田生命、富国生命との共同出資会社で、資産管理専門信託として、有価証券資産の管理業務、マスタートラスト業務、確定拠出年金の資産管理業務を行っています。
企業年金ビジネスサービス(株) (CPBS)	日本生命との共同出資会社で、企業年金(厚生年金基金・税制適格退職年金・確定給付企業年金等)の制度管理業務(ご契約・ご加入者の管理事務、収支管理事務等)およびシステム企画・設計を行っています。
第一フロンティア生命保険(株)	今後も成長が予想される銀行・証券会社等による貯蓄性保険等の販売事業(密販事業)への商品供給を専門的に行うことを目的として設立した生命保険子会社で、平成19年10月より販売を開始しています。